

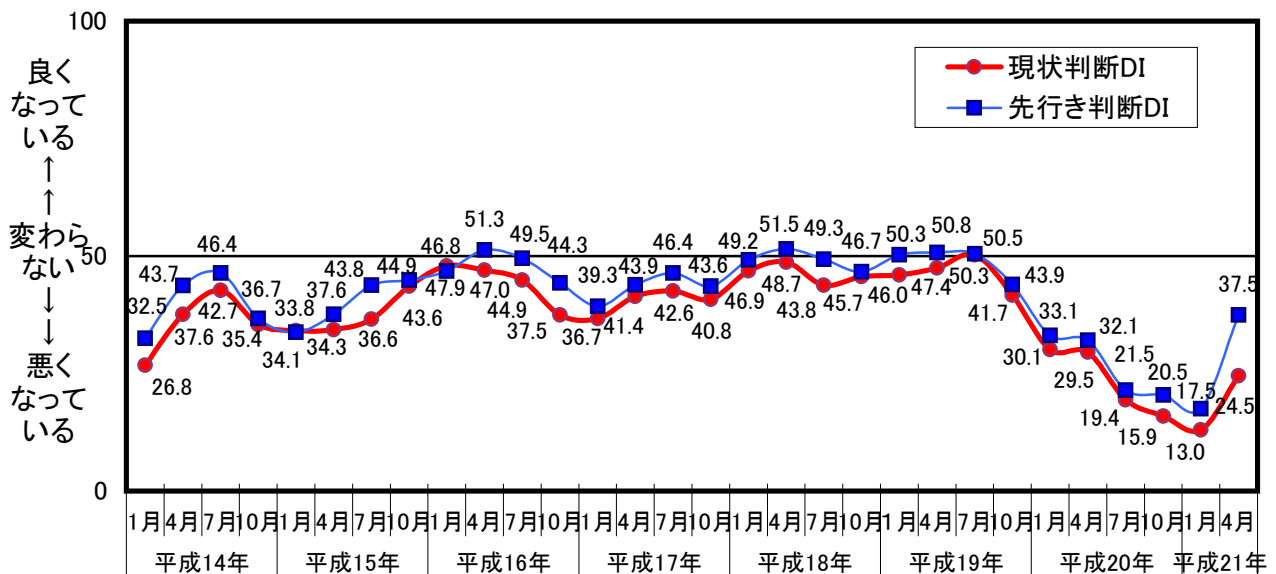
青森県景気ウォッチャー調査 (平成21年4月期)

調査期間 平成21年4月1日～4月20日 回答率98%

概 況

4月期は、景気の現状判断DI、先行き判断DIともに、横ばいを示す50を7期連続で下回っているものの、現状判断DIが平成19年7月期以来7期ぶり、先行き判断DIが平成19年4月期以来8期ぶりに上昇した。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成21年5月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地 区	対 象 地 域	調 査 客 体 数			
		合計	家計	企業	雇用
東 青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県 南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下 北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. D Iの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、D Iを算出する。

評 価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点 数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
 TEL 017-734-9166 (直通) 又は017-722-1111 (内線2188)
 FAX 017-734-8038

1. 結果概要

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「悪くなっている」が24.3ポイント減少、「変わらない」が19.6ポイント増加したことにより、全体では11.5ポイント上昇の24.5となり、景気の横ばいを示す50を7期連続で下回っているものの、平成19年7月期以来7期ぶりに上昇した。

判断理由をみると、依然として世界的な経済情勢の悪化による消費低迷、販売不振により、仕事量・売上げが前年同期と比べても低下しているということで、悪い状況のまま変わらないという声が多かったが、一部では春物の販売傾向が良好という声もあった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で9.6ポイント増加、企業関連で19.5ポイント増加、雇用関連で10.7ポイント増加と、全ての分野においてポイントが増加した。

③ 地区別の動向

前期調査に比べて、東青、津軽、県南、下北、全ての地区においてポイントが増加したが、依然として、横ばいを示す50を下回った。

(2) 3か月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「悪くなる」が37.7ポイント減少、「変わらない」が27.9ポイント増加、「やや良くなる」が7.2ポイント増加したことにより、全体では20.0ポイント上昇の37.5となり、景気の横ばいを示す50を7期連続で下回っているものの、平成19年4月期以来8期ぶりに上昇した。

判断理由を見ると、高速道路料金の引下げ、定額給付金の給付、エコカー減税など景気対策による需要増に期待する声が目立つ一方、逆に、その効果は一時的なものであって将来不安が無くなる訳ではなく、世界的な不況の余波が企業業績や個人消費に悪影響を及ぼしている現在の状況から景気が回復するにはある程度の時間を要するだろうという声が多かった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で18.7ポイント増加、企業関連で20.9ポイント増加、雇用関連で32.2ポイント増加と、全ての分野においてポイントが増加した。

③ 地区別の動向

前期調査に比べて、東青、津軽、県南、下北、全ての地区においてポイントが増加したが、依然として、横ばいを示す50を下回った。

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

①D I

n = 98

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	29.5	19.4	15.9	13.0	24.5
家計関連	32.1	20.9	16.6	14.7	24.3
小売	37.1	20.0	15.8	12.5	21.4
飲食	33.3	22.7	18.2	12.5	25.0
サービス	25.9	18.5	14.8	16.7	26.9
住宅	33.3	33.3	25.0	20.8	25.0
企業関連	25.0	15.3	15.3	9.7	29.2
雇用関連	14.3	14.3	10.7	3.6	14.3

②回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	5.1	1.0	0.0	2.0	3.1
変わらない	29.3	15.2	12.1	9.0	28.6
やや悪くなっている	44.4	44.4	39.4	28.0	31.6
悪くなっている	21.2	39.4	48.5	61.0	36.7

(2) 3か月後の景気の先行き判断

①D I

n = 98

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	32.1	21.5	20.5	17.5	37.5
家計関連	33.8	22.6	21.3	17.3	36.0
小売	34.5	21.7	21.7	13.3	35.7
飲食	41.7	22.7	20.5	20.8	25.0
サービス	28.7	21.3	21.3	17.6	39.8
住宅	37.5	33.3	20.8	29.2	41.7
企業関連	23.6	16.7	18.1	22.2	43.1
雇用関連	35.7	21.4	17.9	7.1	39.3

②回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	9.1	2.0	4.0	3.0	10.2
変わらない	31.3	20.2	18.2	18.0	45.9
やや悪くなる	38.4	39.4	33.3	25.0	27.6
悪くなる	21.2	38.4	44.4	54.0	16.3

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

<東青地区>

①D I

n = 30

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	25.8	20.8	15.0	9.2	21.7
家計関連	29.3	23.9	16.3	9.8	25.0
小売	38.9	22.2	13.9	5.6	30.6
飲食	25.0	25.0	16.7	8.3	16.7
サービス	25.0	22.2	13.9	13.9	25.0
住宅	12.5	37.5	37.5	12.5	12.5
企業関連	18.8	18.8	18.8	12.5	18.8
雇用関連	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0

②回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
変わらない	30.0	23.3	16.7	10.0	26.7
やや悪くなっている	43.3	36.7	26.7	16.7	23.3
悪くなっている	26.7	40.0	56.7	73.3	46.7

<津軽地区>

①D I

n = 30

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	32.5	13.3	11.7	16.7	24.2
家計関連	31.8	12.5	11.4	17.0	20.5
小売	36.1	16.7	13.9	19.4	13.9
飲食	33.3	8.3	8.3	16.7	33.3
サービス	28.1	9.4	9.4	15.6	21.9
住宅	25.0	12.5	12.5	12.5	25.0
企業関連	37.5	12.5	8.3	16.7	37.5
雇用関連	25.0	25.0	25.0	12.5	25.0

②回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	3.3	0.0	0.0	6.7	6.7
変わらない	36.7	6.7	3.3	6.7	26.7
やや悪くなっている	46.7	40.0	40.0	33.3	23.3
悪くなっている	13.3	53.3	56.7	53.3	43.3

< 県南地区 >

① D I

n = 28

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	30.2	25.0	23.3	13.3	30.4
家計関連	35.0	27.4	25.0	17.9	30.3
小売	40.6	25.0	22.2	8.3	21.4
飲食	33.3	25.0	41.7	16.7	33.3
サービス	21.4	25.0	21.4	25.0	35.7
住宅	62.5	50.0	25.0	37.5	37.5
企業関連	21.4	17.9	21.4	3.6	32.1
雇用関連	12.5	25.0	12.5	0.0	25.0

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.8	3.3	0.0	0.0	0.0
変わらない	13.8	16.7	20.0	10.0	39.3
やや悪くなっている	51.7	56.7	53.3	33.3	42.9
悪くなっている	20.7	23.3	26.7	56.7	17.9

< 下北地区 > (参考)

① D I

n = 10

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	30.0	16.7	8.3	12.5	17.5
家計関連	33.3	18.8	9.4	13.9	19.4
小売	25.0	8.3	8.3	25.0	16.7
飲食	41.7	37.5	0.0	8.3	16.7
サービス	33.3	16.7	16.7	8.3	25.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
変わらない	50.0	11.1	0.0	10.0	10.0
やや悪くなっている	20.0	44.4	33.3	30.0	50.0
悪くなっている	30.0	44.4	66.7	60.0	40.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

<東青地区>

①DI

n=30

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	29.2	25.0	16.7	18.3	35.8
家計関連	33.7	28.3	19.6	19.6	40.2
小売	30.6	25.0	16.7	13.9	41.7
飲食	58.3	25.0	16.7	16.7	25.0
サービス	30.6	27.8	25.0	22.2	47.2
住宅	25.0	50.0	12.5	37.5	25.0
企業関連	18.8	12.5	6.3	18.8	25.0
雇用関連	8.3	16.7	8.3	8.3	16.7

②回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	3.3	3.3	6.7	10.0
変わらない	26.7	26.7	13.3	16.7	46.7
やや悪くなる	33.3	36.7	30.0	20.0	20.0
悪くなる	30.0	33.3	53.3	56.7	23.3

<津軽地区>

①DI

n=30

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	33.3	15.0	19.2	16.7	35.8
家計関連	33.0	14.8	15.9	13.6	29.5
小売	38.9	22.2	19.4	16.7	27.8
飲食	50.0	16.7	33.3	16.7	25.0
サービス	18.8	6.3	3.1	9.4	28.1
住宅	37.5	12.5	25.0	12.5	50.0
企業関連	33.3	12.5	33.3	29.2	50.0
雇用関連	37.5	25.0	12.5	12.5	62.5

②回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	3.3	0.0	0.0	3.3	10.0
変わらない	43.3	10.0	23.3	16.7	43.3
やや悪くなる	36.7	40.0	30.0	23.3	26.7
悪くなる	16.7	50.0	46.7	56.7	20.0

< 県南地区 >

① D I

n = 28

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	37.9	27.5	26.7	16.7	42.9
家計関連	40.0	28.6	29.8	16.7	40.8
小売	43.8	22.2	30.6	8.3	39.3
飲食	33.3	25.0	25.0	25.0	33.3
サービス	35.7	35.7	32.1	17.9	42.9
住宅	50.0	37.5	25.0	37.5	50.0
企業関連	21.4	25.0	14.3	21.4	46.4
雇用関連	75.0	25.0	37.5	0.0	50.0

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	17.2	3.3	10.0	0.0	14.3
変わらない	27.6	30.0	16.7	20.0	50.0
やや悪くなる	44.8	40.0	43.3	26.7	28.6
悪くなる	10.3	26.7	30.0	53.3	7.1

< 下北地区 > (参考)

① D I

n = 10

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	20.0	11.1	16.7	20.0	32.5
家計関連	22.2	12.5	18.8	22.2	30.6
小売	8.3	8.3	16.7	16.7	33.3
飲食	25.0	25.0	0.0	25.0	16.7
サービス	33.3	8.3	33.3	25.0	41.7
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
変わらない	20.0	0.0	22.2	20.0	40.0
やや悪くなる	40.0	44.4	22.2	40.0	50.0
悪くなる	40.0	55.6	55.6	40.0	10.0

4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	衣料専門店	3ヶ月前の1月との比較を考えると消費は比較的上向きになっていると考えられます。相変わらず高額品の動きは鈍いですが来店者数、販売点数も上向き、春物の販売傾向も良好です。消費を抑制した報道が収まったのが大きな要因と思います。
		津軽	レストラン	時变的な物
変わらない	家計	東青	スナック	景気の良いお話は聞いた事は有りません。同業者の方達も日々、悩んでいる様子です。本当に不安な毎日ですが、それなりに考え頑張るしかないです。
			パチンコ	2月から売上が低下すると予想したが、横ばいで推移した。
			家電量販店	昨対割れが続いている
			競輪場	入場者が少なく、車券売上に反映していない。
			乗用車販売	来店が少なくなった。
			美容院	仕事など、リストラ、倒産などで職を失なう人がまだ多くみられる。
	津軽		スーパー	3月末、競合店一店舗閉めたのですが、客数は増えましたが、前と変わらず客単価一品単価が前比95%位です。又、相変わらず、特売品の買回りが目立ちます。
			家電量販店	国の政策で、目先の家計消費は多少上向きでしようが、短期的なもの様。実質GDP、全体の進捗に陰りがあり、1～2年景気は変わらないと考える。
			設計事務所	新しい物件（新築、増築等）が乏しい。この状況は変わらないのではないか。
			旅行代理店	消費の落ち込みとデフレ傾向がみられる。
	県南		タクシー	年度初めで、まだ仕事がない。長引く不況で余裕がない。
			パチンコ	売上の値も横這い状態で、お客様の様子も変わらず、景気が底ということに自分達がどのように生活していかなければならないか慣れてきたように思う。
			一般飲食店	本年は天候に恵まれず客足の減少があり、景気はダウン。各家庭で支出をおさえる傾向があり、その分来店客数の増加が見込まれない。
			一般小売店	給付金がらみで高齢者のマーケットに少し動きが出てきたようだ。
			家電量販店	定額給付金やさまざまな景気対策が始まる様ですが、お客様と話しをしても、まだ身近に上向いたとは感じる所まで来ていない。
			観光名所等	お正月や、彼岸になると、売上があるのですが、それ以外の時は、平行線です。春に向けて、右上がりに、伸びるはずなのですが・・・。

現状	分野	地区	業種	理由		
変わらない	家計	県南	商店街	景気が悪いままなので。		
		下北	ガソリンスタンド	相変わらず、景気の悪い話ばかりで、不況が身にしみついた感じで、お客様の財布の紐がかたい。		
	企業	東青	建設	特に好転も無く、極端に悪化しているというわけでも無い（安定して悪い）		
		津軽	広告・デザイン	悪い状況で変動なし。営業物件が増えておらず、見積り依頼数も同様。		
			食料品製造	良くなるきざしがない。		
			電気機械製造	3月よりは若干回復しているが、3ヶ月前とはあまり変わっていません。		
		県南	飲料品製造	明るい話題など、少々でてくる様になってはいるが、店頭での動向は変わらず、消費者の考え方も変わっていないと思われる。		
			広告・デザイン	悪い状況が変わらないということで大型倒産の影響が出始めているよう。同じ業界でも、倒産、廃業が具体的にってきている。		
	電気機械製造		いったん落ちるところまで落ちた気がする。仕事量は最低レベルながらこれ以上に減る様子はない。取引先の倒産等の情報も思っていたほど多くはない。			
	やや悪くなっている	家計	東青	百貨店	春の歳時記、セレモニー対応（入卒、新社会人、返礼ギフト）の店頭の商品動向を見る限り、食料品とは異なり、前年を割り込む状況となっています。	
卸売業				再び低価格志向の傾向がでてきている。失業者の増加。所得が目減り。		
住宅建設販売				例年だと春先から住宅計画進むケースが多いが、今年は全く少ない。買い控え傾向が強く、今の不況の事は必ず言われる。		
旅行代理店				3月まで順調に売れていた高額旅行に陰りが出てきた。		
観光型ホテル・旅館				集客面、財務面共により厳しい状況が続いている為。		
タクシー				売り上げが、下げ止まらない。当社のみならず、タクシー業界全体が、ただ耐えている。		
津軽		津軽	タクシー	極端な落ち込みはないと思うが、製造業の仕事の減少で、求職者が増加している感じがする。		
			衣料専門店	すべてのメディアで景気最悪を報じており、高級品の売れゆき不調。		
			一般飲食店	大手スーパーの館内の中に勤務しているので感じるのは、お買物の手荷物が少ない、又、バス乗場のお客様も少ない。		
			都市型ホテル	宿泊客の大幅な減少と宴会入込の減少、各会合の少人数化が顕著である。		
			県南	県南	レストラン	人員の減少

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	県南	美容院	1ヶ月周期のお客様が2ヶ月以上遅れている。注文科目もカット+カラーが、カットだけとか単科目になって来ている。街中もめっきり交通量が少ない。
			ガソリンスタンド	銀行から聞いても、良い業種も少ないと話してる。
			設計事務所	誰一人として景気の良い話は無い。
			旅行代理店	会社関係の出張手控え、団体はもとより個人顧客の旅行手控えも強く感じられる。チケット、ホテル予約等の売上がかなり落ちてきている。
			観光型ホテル・旅館	実体経済以上にメディアのニュースによるムードから来る買い控え。
			スナック	客足が悪い。
	下北	スーパー	客単価のダウン。売上の減少、特に衣料品の不振。	
		レストラン	お客様の来店回数が減ってきている。	
		一般飲食店	世界の不景気の流れで、これからは、もっと悪くなるのではないかと心配しています。	
		コンビニ	下北地方は今回の世界経済悪化の影響はあまりないようです。冬がおわり気持的にすこし動いているような感じです。	
		都市型ホテル	ホテル業ですが、ビジネス関係のお客様の宿泊が減少しています。県内等は日帰り出張が多くなっているのでは？と思います。	
	企業	東青	広告・デザイン	先行き不透明な中、経費を抑えている状況。また客単価が下がったという声も聞こえてくる。
			津軽	経営コンサルタント
		県南	経営コンサルタント	企業関連の収益低迷、雇用不安、全業種が不振で先行き不透明である。
			紙・パルプ製造	製品需要の低迷が続いており、売上高が減少している。
食料品製造			量販店、食品スーパー含め流通業界において流通価格が下落傾向であり、消費者の景気後退を意識した購買行動の表れ。	
雇用	津軽	人材派遣	昨年後半からの主に製造業への派遣切りや雇い止めの影響か、ここ半年ほど特に求職者の就職相談が多くなっている。失業者が増加したことが景気に悪影響を及ぼしている。	
		新聞社求人広告	求人広告は依然持ち直しの動きを見せていない。むしろ派遣切りをはじめ職を失う危機感は強まるばかりで、個人消費の伸びは期待できない状況。	
	県南	新聞社求人広告	求人募集の動きが悪い。	
悪くなっている	家計	東青	観光名所等	予約状況が良くない。

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	家計	東青	コンビニ	お客様の買い物の仕方や話しの内容で景気が回復する様にはと うてい考えられない。
			一般飲食店	出費を抑え低価格志向になっている。自己防衛。
			ガソリンス タンド	一企業が所有する車両台数が減少し、コスト削減意識が一層浸 透している。
			商店街	消費マインドが冷えこんでおり、消費者の財布のヒモが固く、 ショッピングを楽しむ心のゆとりがない。
			設計事務所	他業種ですが、3、4月の売上が1年を左右するが、現状は5 割以下の減、手の打ちどころがないという暗い話が多い。
			都市型ホテ ル	消費抑制意識が続いている。景気の回復感がまったくない。
			レストラン	日本全体いや世界が、今までなかったぐらいに悪くなっている のでは？これからも、もっと悪くなっていくかも・・・
	津軽	津軽	百貨店	生活防衛意識が根強い中、高齢化と安値志向が進み、消費意欲 がますます後退している。特に高額商品や衣料品の不振が続い ている。
			パチンコ	売上ダウンによる。
			観光型ホテ ル・旅館	3ヶ月前はスキーシーズンであったため、学生の大会等で宿泊 客を確保できていた状況でしたが、現在は、週末に小団体があ り、ウィークデーではお客様の少ない日が目立っています。
			乗用車販売	車の販売状況が対前年60%台という、前代未聞の最悪な状況。 40年前ぐらいの水準。
			観光名所等	周辺で倒産、破産、整理が多い。これからも続く。消費者が衝 動買をしていない。地価の下落が多すぎる。
			スナック	予約も入らないし、1人で飲みに来るお客様がいない。会合後 のお客様も少なくなりました。
			住宅建設販 売	すべてのメディア、回りの人達も皆んな悪い悪いと言ってい る。だから自分だけ良いと言う勇気がない。本当の悪い要因は わからない。しかし悪いと言うと回りも安心し違和感ももたれ ない、だから、悪いと言う。これが悪い現象である。
			ガソリンス タンド	誘致した製造業の業績悪化の影響による失業率の上昇
			卸売業	受注の減少による売上の減少
			商店街	当会の売上が悪化している事に加えて、商店街の来街者数に減 少傾向が伺える。
			一般小売店	昨年12月までも良くなかったが、1月、2月、3月と月の経過 とともに、悪くなってきている。
			コンビニ	客単価の下落が止まらない。
			県南	県南

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	家計	県南	衣料専門店	今迄でしたら、3月、4月の入卒のシーズンは、もっとスーツ、コートの売上高は高かったが、ここにきてますます衣料へのお金の使い方はおさえられていると感じます。
			百貨店	高額品不振。春物ファッション不振。（食品は好調）
			卸売業	景気が悪く、減収減益状態が続いている。消費も低価格商品に移行している。
		下北	一般小売店	連日の「100年に一度の大不況」との報道で、消費の意欲がますます無くなっていると思われれます。むつ市では派遣切り等は全く無いのですが・・・。
			タクシー	タクシーの利用者が目にみえて少なくなっているし、実績の数字にも出ている。
			スナック	1月～3月迄悪い。昨年の20%減です。
	企業	東青	食料品製造	当社の売上・収益とも横這い。一般消費者は品質より低価格帯の商品を求める状況下であり、過度なまでの低価格競争の様相を呈してきている。
			経営コンサルタント	需要の低迷により売上減、利益減、ひいては資金不足の状況。
		県南	建設	市内の特に製造業では、ほとんどが休業を導入し、雇用調整助成金を申請している。
		下北	食料品製造	割引セール等を展開しても、今迄の様な成果がない。日々の売上が確実に減少している。
	雇用	東青	新聞社求人広告	県内外共に不調。取引きの広告会社の破産などもあり厳しい状況が続いている。
人材派遣			完全失業率4.4%、有効求人率0.58倍（青森0.28倍）、厳しい状況であり、正社員求人においては更に落込んでいる。産業別に見ても軒並み前月より減退している状況。消費も鈍化を推移、子供達の生活に影響がでてきている。	

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計	東青	観光名所等	高速道路1,000円効果は期待できると思う。
			衣料専門店	昨年、11月発表の経済政策の遅れは致命的であったが、給付金等の国内消費を刺激する政策が実行されることから各団体、事業所は消費者サービスに努め消費上向きが期待できる。ビジネスは変化のときがチャンスです。底が見えないと手を打ちにくいですが、景気刺激の追加政策も検討されていることから消費者マインドが開放的になるのではないのでしょうか。
			家電量販店	定額給付金の効果に期待
		県南	家電量販店	景気対策、雇用対策が進んで来れば消費も上向きへ進むと思います。
			商店街	定額給付金に併せたセールや、プレミアム商品券発売などがあり、少し良くなるかも。
		企業	津軽	電気機械製造
	県南		建設	希望的でもあるが、日本全体として、在庫調整が相当進んだ事、又、相次ぐ補正予算等、経済対策が効果を出してくるのでは。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	期間は限定的ながら、定額給付金効果で消費が上向くと思われる。また、追加の経済対策への期待感も消費者マインドを刺激してくれると思う。
		県南	新聞社求人広告	期待を込めて。高速道1,000円や定額給付金で、期待。
	変わらない	家計	東青	競輪場
住宅建設販売				良くなる材料が見当たらない・・・
スナック				変わらず悪い状態という事です。
都市型ホテル				消費の低迷が続くと思われる。定額給付金の効果が未知数。
ガソリンスタンド				建設業界では、夏以降の受注が無く、不安が増している。
観光型ホテル・旅館				これからオンシーズンを迎えるが、ツアー客の低調傾向、個人客層の伸び悩みもあり、当面は固定費の回収さえできれば、との思いがある。
卸売業				再び低価格志向の傾向がでてきている。失業者の増加。所得が目減り。
美容院				若い人たち（新卒者など）が雇用に対して不安をかかえている。消費の低迷をまねいている。
タクシー				株価が上がってきたり、悪い材料は出つくした感はあるが、青森までは先が見えない。

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	乗用車販売	エコカー減税など、政府のテコ入れがあるようなので、楽しみにはしている。すぐに良くなるわけではないだろうが・・・
			ガソリンスタンド	短期的に良くなる要素が見あたらない。
			スナック	市内の繁華街は店数も多く、私の店みたいに20年以上やっても今は関係がないです。(飲みに来る)人がこない。
			一般小売店	このような状況は経済人としての35年で一度も経験したことはない最悪のものであるが、急回復は考えられず、耐えるしかないと思うが、耐えられるかどうか心配である。
			住宅建設販売	7, 8年一度も良くなった様な気がない。ずっと底、どん底が続いている。だからまだまだ続くでしょう。
			設計事務所	建築関連の業種は「ハコモノ」が増えないと景気は変わらない。これから先、「ハコモノ」が増えるとは考えられない。
			旅行代理店	失業率、収入の減等による消費の回復が見込めない。
	県南	衣料専門店	景気対策として定額給付金とか、さまざまな案がこれからも出ているようですが、どうしても一時しのぎの為のお金の使い方しか思えず、後々に自分たちにそのつけが大きく廻って来そうで安心感がありませんし、すぐに景気が良くなると思えません。	
		美容院	将来への不安が解消されない限り上向きは期待薄。これからまだまだ失業者が増えると思う。	
		タクシー	これと云った起爆剤になるようなものが見つからない。次の仕事までどのように食いつなぐか心配している。	
		パチンコ	定額給付金支給で景気回復をということですが、お客様の声を聞くと切り詰めて生活している部分の一部の足しにしかできないようなので、パーと消費するなど景気のいい使い方はないと思われる。	
		観光名所等	とにかく、大型バスが来なくなりました。近隣のイベント等が無くなったのでしょうか。結婚式の送迎バスも、寄らなくなりました。昨年まで、土・日の夕方、トイレ休憩に立ち寄っていたのに。	
		設計事務所	政府の景気対策が読めない。	
		一般小売店	給付金の影響がどの位景気に力を加えられるか未知数だ。	
		一般飲食店	各世帯に給付金の支給がありますが、生活費にあてられ期待はできない。諸状況を見ても良くなることはないだろうと感ずる。	
		観光型ホテル・旅館	世界的にあるいは、日本全国でも低迷から脱する気配は感じないが、一方で格安商品の売上増などプラスの動きもあり、これ以上悪くはならない気もする。	
		住宅建設販売	特に景気がよくなる目新しい材料がない。	
	下北	都市型ホテル	景気の悪化もそろそろ底をついたと思いますが、まだ上向くには時間がかかると思います。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	下北	一般小売店	定額給付金が出ても、一時的なもので将来不安が無くなる訳ではありません。財布のひもはなかなかゆるまないと思います。
			ガソリンスタンド	高速料金の1,000円乗り放題や、給付金で、多少良い方向になると思うが、大きくは変わらない様に思われる。
	企業	東青	建設	「良くなる要素」が見当たらない。しいて言えば、首長選挙の結果によっては、影響が出る可能性があるかもしれない。
			広告・デザイン	定額給付金の受給により、消費が伸びることを期待しているが、一時的な動きしか見込めないと思う。
		津軽	食料品製造	節約生活に慣れてきた。
			広告・デザイン	景気上昇に関連するような要素なし。
		県南	広告・デザイン	良くなる要素がない。仕事があっても、価格競争が厳しく利益の少ない仕事が多い。
			飲料品製造	定額給付金や高速道値下げ等があっても、消費がまだまだ活性化不十分。
			食料品製造	現在の買い控え、生活防衛的購買行動は続くと思うから。
			紙・パルプ製造	製品の減産を強化し、在庫の調整に努めている。
		下北	食料品製造	これ以上悪くなる事がない様に願いを込めて、今年のGWは昨年よりは人出があると思う。(曜日が良い、ガソリンが下がった、定額給付金、高速1,000円等)
		雇用	東青	人材派遣
	津軽		人材派遣	企業からの求人状況は未だ好転していない。
	やや悪くなる	家計	東青	コンビニ
百貨店				雇用拡大、企業融資の現状が大きく改善されない限り、景気の回復は実現しないと思います。
スーパー				定額給付金の影響で個人消費が少しでも回復している事を期待する。
一般飲食店				中央でも景気が下向きとの事
パチンコ				今は景気対策で一時的にもっているが、不況を払拭する根本的な解決策でない。
津軽		百貨店	定額給付金くらいでは財布の紐は緩まない。消費不況が今後も続くものと思われ、業界の苦戦は長引くと考えられる。	
		都市型ホテル	婚礼、宴会等の予約が鈍い。	
		タクシー	弘前桜祭りで、景気の結果は出ると思うが、今より多少悪い結果が予想されます。	

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	津軽	レストラン	前年比何パーセントか売上げが下がっているが前年同比までもどるか？
			衣料専門店	商店街へ、お客様の来店少なくなっている。
			家電量販店	各企業の含み損が表面化するであろう。
			卸売業	受注努力によりやや上向きになるだろう。
	県南	レストラン	競合の進出	
		旅行代理店	いろいろな業種の人たちと話す機会があるが、どこも仕事が少なくなってきたり、困っている様子が窺える。	
		ガソリンスタンド	建設関係が良くない（特にマイホームが建たない）。	
		百貨店	定額給付金など一時的な仕掛けはあれど、失業率や消費など苦戦予測される（高速道路関連以外）。	
		スナック	政治の混乱による地方への不安。現時点においても大変なのに更に駄目になる材料ばかり。これじゃ景気が良い方向に行くわけがない。	
	下北	タクシー	燃料価格は下がり安定しているが、不況のあおりで給与の減少やリストラ等での雇用不安があり、金を使えない状況にある。	
		スーパー	夏のボーナスの前年割れなど、定額給付金支給で多少上がっても景気が良くなる要因がない。	
		レストラン	先が見えないように思う。	
		一般飲食店	去年からみても毎月の売上げがおちているので、これからもっと悪くなるのではないかと、とても心配です。	
		コンビニ	E T C 1,000円の効果を期待しますが、どうなのかわかりません。	
	企業	津軽	経営コンサルタント	弘前は観光面で桜が早く咲くと、宿泊客が減少し観光収入が減少する恐れがある。
県南		電気機械製造	米のGMやクライスラーが法的処理を迎えそうであり、何らかのインパクトはあると考える。また国内は政府の政策しだい。今の総理が何を言われても耐え、何らかの政策をじっくりと押し進めれば道は開けると感じているが、はたしてできるか・・・？	
		経営コンサルタント	政策、景況ともにお先き真暗である。	
悪くなる	家計	東青	レストラン	日本全体いや世界が、今までなかったぐらいに悪くなっているのでは？これからも、もっと悪くなっていくかも・・・
			商店街	完全なオーバーストアーの状況で、みんな負け組となっており、打開策が見出せないでいる。
			設計事務所	浮上する糸口はまったくなし。息をひそめて成り行きを見ている不気味な状態。

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計	津軽	パチンコ	良くなるという要素、理由がない。
			観光名所等	雇用改善が遅れている。但し、年金暮らし（教員、公務員等、高額受給者）は豊かな生活。
			商店街	現在の景気動向及び県内の失職者数の増加傾向からみて消費者の買い控えがより一層進む事が予想されることから景気回復は見込めない。
			一般飲食店	派遣社員の解雇（3月で4,000人）・・・解雇された方からの情報。再就職先がむずかしい。
			観光型ホテル・旅館	現在の経済の悪化が、3ヶ月先に簡単に改善されるとは思われない。一度しめられた財布のひもは、なかなかゆるくはできないことをみんな学習している。
			コンビニ	雇用不安
	県南	卸売業	景気悪化により消費マインドの落ち込みが続くと思われる。また、中小企業の経営体力が限界にきている。	
		下北	スナック	4月以降も期待できず。
	企業	東青	食料品製造	過度なまでの低価格競争、資金力のある大資本企業しか生き残れない構図になりつつある。
			経営コンサルタント	世界的な車、住宅の在庫調整が一段落するまでに年内では無理と思われる。
雇用	東青	新聞社求人広告	県外の求人も依然として不振で、先が読めない。	

5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

① D I

n=98

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	20.5	16.9	11.6	8.0	11.7
家計関連	20.9	17.9	12.5	8.7	13.4
小売	23.3	15.8	13.3	5.0	12.5
飲食	25.0	20.5	15.9	10.4	18.8
サービス	15.7	17.6	8.3	10.2	12.0
住宅	25.0	25.0	20.8	16.7	12.5
企業関連	20.8	15.3	9.7	6.9	6.9
雇用関連	14.3	10.7	7.1	3.6	7.1

② 回答別構成比 (%)

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
良い	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良い	1.0	1.0	0.0	0.0	2.0
どちらとも言えない	15.2	11.1	9.1	4.0	6.1
やや悪い	48.5	42.4	28.3	24.0	28.6
悪い	35.4	45.5	62.6	72.0	63.3

③ 地区別 D I

	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月	平成21年 4月
合 計	20.5	16.9	11.6	8.0	11.7
東青	15.8	16.7	10.0	4.2	8.3
津軽	21.7	10.8	5.8	8.3	12.5
県南	25.9	25.0	20.8	12.5	12.5
下北	15.0	11.1	5.6	5.0	17.5

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	店の近くのお弁当屋さんが改装していた何日間の売り上げはかなりありました。社会全体の人口も減少し、青森市の人口の減少しているのに店の数だけふえて、ともぐい状態です。どこか1店でも閉店すれば勝ち残っていくことができるのですが、がまんくらべにも限界を感じます。
		衣料専門店	街中に待望の公衆浴場が出来、駐車場、ビジネスホテルが増え、活気が出てきた。商工会議所では消費拡大を狙ったプレミアム商品券を11億円分発行する。中心街区ではプレミアム券を取り込むイベントを大型店、商店街の合同で開催する等、街中で楽しんでもらう施設・イベント、買い物を楽しんでもらう事業が行われることから中心街区ではあの手、この手でお客サービスにつとめ活性化に明るいきざしだ。
		商店街	定額給付金の支給開始と、それに対応したプレミアム商品券の販売及び関連するセールスの展開で、少しでも売上げアップを目指す。
		レストラン	日本全体いや世界が、今までなかったぐらいに悪くなっているのでは？これからも、もっと悪くなっていくかも・・・
		スナック	私自身の事ですが、繁華街のビルで25年営業して参りましたが1月末でやめ、現在移転して心機一転頑張っております。新店舗の家賃は以前の3分の1です。移転した理由はやはり、不景気のせいで、1年悩み続け決断しました。精神的に大変楽ですし、お客様にも喜んで頂き、後は引き続き頑張るしか有りません。
		旅行代理店	新聞、テレビのニュースを見るのが、つらい日々です。しかし、個人は、タンス預金を持っていると思われるが、将来が見えない今は、使わないのでは？
		タクシー	各タクシー会社も、顧客確保の為、いろんな策を講じているが、厳しい状況です。
		美容院	親子共ども、雇用難に不安を感じている。
		パチンコ	全国的に低玉貸し営業が増加して、パチンコファンもギャンブル志向から娯楽として楽しむ傾向がみられる。
		競輪場	仲間同士の飲食の話題やレクリエーション等の会話もなし。
津軽		住宅建設販売	電気料金、石油の下落などすすんでいるが建材会社の値下げにならないのはなぜ？土地はもう投げ売り価格となり、下落が止まらない。
		一般小売店	失業・解雇・倒産の話ばかりであるが、自分にとって唯一の救いは今年年金を頂ける年になったので役員報酬を大幅にカットし、年金を受給し、会社の経費を節約できるということである。
		一般飲食店	県外からの出張のお客様が、昨年と比べると少ない。
		観光型ホテル・旅館	定額給付金が給付されても、時期的に市・県民税や自動車税などが控えており、消費に使うより、納税に使われてしまうのではないのでしょうか？(このような意見を耳にしています。)

分野	地区	業種	自由意見
家計	津軽	都市型ホテル	レストランの売上は比較的安定している。定額給付金が支給されると、利用がさらに見込まれると、期待ができる。
		旅行代理店	ディスカウント商品が目につきすぎる。
		タクシー	原油価格が上昇しているのが気にかかります。
		パチンコ	不急、不用品は、買わないという人が多い。
		ガソリンスタンド	高速道路の土、日、祭日の割引にゴールデンウィーク期待しています？
		住宅建設販売	どんな時でも数は少なくなっているが良い人、良い会社もある。これが世の中。
	県南	百貨店	将来不安、政治不信など改善すすまず。もっと将来を見すえた施策なければ、崩壊あるのみ。
		衣料専門店	郊外型大型店が4月3日にオープンしました。これで郊外型大型店は3店舗になりますが、中心商店街の集客力がますます減少するのではと不安になります。市内は、ホテルだけが次々と増えてます。25万？の人口で大丈夫なのか心配です。
		家電量販店	さらに新しいショッピングモールができて、中心街から郊外へとさらに人の動きが移って来ている。
		一般小売店	景気が悪いと言いながら、市内には、クツ（シューズ）、メガネ等、全国最大規模（店舗数）の店がたて続けにオープンしている。生き残りが大変だと思う。
		商店街	当組合でも、4/20～5/6の期間、定額給付金販促キャンペーンを開催します。
		卸売業	大型の景気対策が望まれる。
		一般飲食店	とにかく元気がない。パワーの注入を望む。
		スナック	県の方達も考えてほしい。協力してほしいです。
		観光型ホテル・旅館	安価でも魅力的であれば商品は売れている（売上層化している）。
		観光名所等	私の娘が中学校を卒業しましたが、制服や柔道着を譲ってほしいという話が、数人のお母さんからありました。私は、新しいものを着せたいと思うのですが、私の考え方が古いのか、この不況のせいなのか。
		タクシー	政府でも、この大不況時に外国に行って金をバラまかないで、日本国内に使うべきだ！
		美容院	同じ棟にあった人材派遣会社が仕事成り立たず撤退した。毎日の生活や教育優先の消費生活に向っていると思う。
		パチンコ	子供が大学受験でしたが、今回の特徴として、複数の掛持ち受験が少なかったこと、地元等自宅より近い国公立大学を堅く受験する等、ここにも不景気の風がながれていました。

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	ガソリンスタンド	スナックの客が少ない。タクシーがひまそうです。
		設計事務所	県でも景気対策を考えるべきでは？
		住宅建設販売	不動産物件は、物件の良し悪しよりも金額をみてきての問い合わせに変わってきた。
	下北	コンビニ	定額給付金の中で、首都圏等では「いらない」とか「ちがうものに」とか言っていますが、地方ではありがたいと思っています。気持ちがゆるむ感じがします。これが、消費につながると思います。いらない人はどこにでも寄付すればいいと思います。
		スーパー	価格の引き下げによる単価ダウンで売上の減少が出て来ている。
		一般小売店	外国のある国の話ですが、その国は消費税が20%くらいです。しかし、年金制度が完全で老後の心配は皆無で病院も無料。老後に備えて貯蓄する人はいないそうです。日本もそんな国にならないでしょうか・・・。
		一般飲食店	この調子だと、もっと悪くなって、この調査が必要なくなるのではと心配しております。頑張って調査を続けて欲しいと考えています。
		スナック	マスコミで毎日景気の悪い話では金を使う気にならないように思います。
		タクシー	車であちこち毎日見ていると新築している住宅がめっきり少ないように感じます。
	企業	東青	食料品製造
建設			“景気が悪い”状態が長く続いているが、このような状況だからこそと、前向きに、一生懸命に働く人が増えてきたと感じる。定額給付金は、事前にはマスコミで散々叩かれたが身近では皆、大歓迎である。給付金の多寡は別に、単純に嬉しいという人が多い。
経営コンサルタント			県の緊急保証制度が功奏し倒産がピタリと止まった。
広告・デザイン			こういう経済状況でも、勝っている企業はある。その企業にしかないオンラインワンの武器を持っている企業が強い。
津軽		食料品製造	テレビ等マスコミが毎日のように景気が悪い、やれ節約だ等騒ぎ立てるので、ますますサイフのひもが固くなっているように思う。
		飲料品製造	原油が少し高騰して来てるので先が心配です。
		電気機械製造	大手電気メーカーが国内工場を閉鎖しているため、受注が回復しても仕事は海外へ流れると予想されます。
		建設	北朝鮮が飛翔体を発射して何の意味があったのだろうか、もっと国民を考えてほしい、外部からはそう見えるのは、私だけだろうか。日本は今回の事で、又、振りまわされたと思います。H21年度もスタートし、今年度はこの不況から早く脱却してほしい、と願うばかりです。
		広告・デザイン	先日、県から公共工事の前倒し発注をし、景気浮上につなげるとの内容の事が発表されたと思うが、その規模でどれだけの効果があるのか。しかし少しは期待をしてみたい。

分野	地区	業種	自由意見
企業	県南	食料品製造	高額及び耐久消費財は不振だが、価格に対して価値の上回る消費財は人気が続いている。
		電気機械製造	中国製工作機械がよいよ実用の域に達したとの話、また、大型クレーンや風力発電でも世界2位の企業が中国に生まれるなど、日本としては今までと違う仕事のタネを見つけることが必要と思う。車なら電気自動車か。あと、マスコミはあまりに不安をかき立てすぎるので、逆に安心につながる産業はこれから伸びると考える。（農業や医療、新エネルギー関連など）
		経営コンサルタント	経済のデーター指標が悪過ぎるのに加えて心理的に悲観的である。
	広告・デザイン	今後の状況しだいでは、会社を継続するのがよいのか？廃業してリセットした方がよいのか？考えざる得ない。	
	下北	食料品製造	3月中に、株価が1,500円以上、上がったが、今の所、日々の活動には影響がない。徐々に良くなると思うが。
雇用	東青	人材派遣	雇用再生を目的とした「ふるさと雇用再生特別募金事業」が始動しはじめています。1つの起爆剤になればと思います。県の賃金水準を上げていく姿勢を合せてお願いしたい。
	津軽	人材派遣	4月に入り株価が上昇基調にある。昨年後半からの製造業等の在庫調整にも目処がつき、生産ラインを一部再開との話もある。このような事情を市場は好感して、株価に良い影響を与えていると思われる。その時点の株価は実体経済の半年後を暗示していると言われているので、今後期待したいところだ。
		新聞社求人広告	春から夏にかけての観光、行楽シーズンに高速道路ETC車の割引が効奏することに期待。ただ、ガソリン代が、またじわりと高くなっていることが気掛かり。